

事務連絡

令和元年7月8日

各都道府県・指定都市教育委員会学校保健主管課  
各都道府県私立学校主管課  
附属高等学校を置く各国公立大学法人事務局  
各国公私立高等専門学校事務局

御中

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課

高等学校生徒及び高等専門学校学生による薬物乱用防止広報啓発映像及び  
ポスターの作品募集について

青少年を中心とした薬物乱用が深刻な状況にある中、政府は「第五次薬物乱用防止五か年戦略」を策定し、「青少年を中心とした広報・啓発を通じた国民全体の規範意識の向上による薬物乱用未然防止」を目標の一つに揚げ、学校における薬物乱用防止教育を一層推進することを求めています。

文部科学省では、青少年の薬物乱用防止対策の一環として、関連機関などの協力を得て、全国高等学校野球選手権大会、Ｊリーグのリーグ戦及び全国高等学校総合体育大会などの場での大型ディスプレイを活用した広報啓発映像の放映及び全国の高等学校、高等専門学校に広報啓発ポスターの配布などを実施してきたところです。

については、高等学校生徒及び高等専門学校学生自らが発信源となり、同年代の視点に立った広報啓発活動を実施するよう、別添応募要領により、全国の高等学校生徒及び高等専門学校学生から広報啓発映像及びポスターの作品を募集しますので、本趣旨を御理解の上、生徒及び学生に周知いただくなど、御協力くださるようお願いします。

なお、応募要領については、文部科学省ホームページにも後日掲載する予定です。

※ 薬物乱用防止広報啓発活動について（文部科学省ウェブサイト）

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/kenko/hoken/1400759.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/kenko/hoken/1400759.htm)

（本件担当）

文部科学省初等中等教育局

健康教育・食育課 保健管理係

TEL：03-6734-2976（直通）

FAX：03-6734-3794



高等学校生徒及び高等専門学校学生による薬物乱用防止  
広報啓発映像及びポスター応募要領

**1 趣 旨**

青少年の薬物乱用問題については、近年、インターネットの普及により違法薬物等を入手しやすい環境となったことや、大麻に関する誤った情報が氾濫していることも一因となり、中高生を含む若年層を中心に大麻事犯検挙人員が増加するなど、極めて憂慮すべき事態が続いている。

このため、中高生をはじめとした青少年が薬物乱用の誘いを断ち、心身ともに健康な生活を送ることができるよう、高等学校生徒及び高等専門学校学生が主体となって薬物乱用防止を訴える広報啓発映像及びポスター（以下「作品」という。）を全国の高等学校生徒及び高等専門学校学生から募集し、同年代の視点に立った広報啓発活動を展開する。

**2 主 催**

文部科学省

**3 応募資格**

国公立の高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部及び高等専門学校第1～3学年に在籍中の生徒及び学生の作品であること。

**4 応募条件**

（1）広報啓発映像

- ① 作品はいずれも未発表のものとする。
- ② 映像時間は30秒以内でまとめること。なお、映像の最後に制作した学校（部活動等であれば部活動等名）及び文部科学省のクレジットを入れることとし、クレジットを含めて30秒以内とする。
- ③ 制作に当たっては、広報啓発映像に登場する著作物や出演者、協力していただいた方々などに放映のための承諾を得ておくこと（別紙2応募用紙の提出をもって承諾したものとみなす）。なお、出演者は自校生に限る。
- ④ 大型ディスプレイを使用しての放映に耐えうる画質であること。
- ⑤ 台本を提出すること（別添様式ひな型を参照）。なお、台本には以下のものを必ず含めること。
  - ・制作意図（200字以内）
  - ・制作スタッフ、キャスト
  - ・使用著作物一覧表：作品に使用した著作物《音楽・効果音・新聞・書籍・美術品・写真・パソコンソフト及びデータ・テレビ番組等》の一覧をすべて記載。著作権処理が不要のものであっても必ず記載。
  - ・レコード会社の音源使用許諾申請書及び回答書：著作隣接権がレコード会社に

ある音楽を使用した場合は必ず添付。

- ・著作権フリーの条件を示した部分の写し（コピー）：著作権フリーの音源を使用した場合には必ず添付。
- ・その他、音楽以外の著作物を利用する際にも、必要な処理を必ず事前に行い、許諾を示す書類を台本末尾に添付。

⑥ 著作権処理については別紙1に従うこと。

## (2) ポスター

- ① ポスターの内容は、主に中高生をはじめとした青少年を対象に薬物乱用の危険性・有害性を啓発するとともに、自分の生涯にわたる健康の保持増進、夢の達成のために薬物の誘いには乗らない、やらないといった強い意志を表現したものとする。
- ② ポスターの内容には、固有名詞（個人名、学校名等）及びマーク（商標、校章、商品ロゴ等）は入れないこと。なお、キャッチコピーの有無は問わない。
- ③ 作品はいずれも未発表のものとし、応募は一人一点とする。
- ④ 規格・画材等は以下のとおりとする。
  - ア 規格は、原則として四つ切り画用紙（縦 540mm×横 380mm）を使用。
  - イ 彩色及び画材は自由。
  - ウ 作品は、縦位置（縦長）。

## 5 応募方法等

### (1) 応募方法

応募は学校単位で行うこととし、個人による直接の応募は受け付けない。

なお、応募方法は以下のとおりとする。また、応募作品は原則として返却しない。

- ① 広報啓発映像は、映像作品と台本データをDVD-Rに保存し、必要事項を記入した別紙2応募用紙を添えて郵送すること。なお、一つの部活動等から複数作品に応募する場合は、連番等を付すこと（例；〇〇学校◇◇部A、〇〇学校◇◇部Bなど）。
- ② ポスターは、折らないようにした上で、必要事項を記入した別紙3応募用紙をポスターの裏に貼り付け郵送すること。また、併せて電子メールにより下記メールアドレスに別紙4作品一覧を提出すること。その際、メールの件名は「【学校名】令和元年度薬物乱用防止広報啓発活動」とすること。

### (2) 応募締切

令和元年9月30日（月） 必着

### (3) 提出先（問い合わせ先）

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課保健管理係

TEL：03-6734-2976（直通）

FAX：03-6734-3794

E-mail：kenshoku@mext.go.jp

## 6 審 査

### (1) 審査方法

作品は、教育委員会関係者、学校関係者、医療関係者、関係機関職員等から成る薬物乱用防止広報啓発活動審査会において審査する。

### (2) 審査基準

- ① 薬物乱用防止をアピールしたものであることが明確であること。
- ② 自分の生涯にわたる健康の保持増進、夢の達成のためには、薬物の誘いに乗らない、やらないといった意志決定、行動選択を強くアピールしたものであること。
- ③ 薬物乱用の危険性・有害性をアピールしたものであること。ただし、不適切な表現は避けること（例えば流血、刃物等、掲示した際に不快感を与える表現）。
- ④ 医薬品に対する誤解や偏見を招く表現は避けること（例えば、「違法薬物」を「薬」「くすり」などと表現しないこと）。
- ⑤ その他、広報啓発映像に限った審査基準
  - ・制作技術（企画構成、制作の手法、演出・編集・技術）
  - ・音声だけでも薬物乱用防止をアピールしていることが理解できること（無音作品については審査対象外とする）。

### (3) 決定

趣旨に添ったもので、(2)の審査基準に則り、委員の評価が高いものを数点優秀作品として選定し、その中から最優秀作品を決定する。なお、最優秀作品は、作品の趣旨を損なわない範囲で一部修正することがある。

### (4) 公表

審査結果は、文部科学省ホームページに公表予定。応募者に対する審査結果の通知は、文部科学省ホームページへの公表をもって代える。

## 7 使 用

最優秀作品は複製・印刷し、薬物乱用防止に関する全国的な広報啓発活動に使用する。また、事務局審査において選ばれたポスター作品は、文部科学省においてポスター展等のために使用する。なお、作成者の学校・学年・氏名等も掲載することとする。

### (1) 最優秀作品の使用

- ① 広報啓発映像は、全国高等学校野球選手権大会、Jリーグのリーグ戦及び全国高等学校総合体育大会などの場での大型ディスプレイにおいて、試合前、試合途中等に放映予定。
- ② ポスターは、全国の高等学校及び高等専門学校に配布予定。

### (2) ポスター展の開催

- ① 審査結果公表後、霞が関コモンゲート東館2階共用ロビーにおいて展示予定。
- ② 翌年度の「こども霞が関見学デー」において展示予定。

### (3) 作品の使用期間

採用後1年間程度。

## 8 著 作 権

最優秀作品において発生した著作権〔作者の権利（人格権及び財産権並びに著作隣接権（人格権及び財産権）。以下同じ。）のうち財産権については、文部科学省に帰属する。また、人格権については行使しない。

## 9 そ の 他

（１）応募作品の返却は行わない。

（２）応募作品を他の団体が主催するコンクール等に応募することはできない。

ただし、各都道府県等において入賞した作品を、都道府県等の推薦により応募することはできるが、その場合であっても作品の返却は行わない。

## 著作権処理について

広報啓発映像に音楽などの著作物を利用する場合、著作権・著作隣接権の権利処理について十分に注意する必要があります。

### 1. 音楽の著作物利用について

広報啓発映像に音楽を利用する場合、以下のとおり著作権手続きの確認作業を必ず行うこと。

- ① JASRAC（社団法人日本音楽著作権協会）が管理している楽曲か否かを JASRAC ホームページのサイト内にある JASRAC 作品検索サービス「J-WID」で確認すること。

JASRAC ホームページ (<https://www.jasrac.or.jp/>)

- ② JASRAC が管理している日本曲を使用する場合、JASRAC 所定の申込書「映像ソフト録音利用申込書（新譜用）」に記入し、JASRAC へ著作権の手続きを行うこと。JASRAC から利用許諾を得た場合、申込みの際に「映像ソフト録音利用許諾書」のコピーを添付すること。

※JASRAC 映像ソフト録音利用手続きの詳細

(<https://www.jasrac.or.jp/info/create/video.html>)

※JASRAC 映像ソフト録音申込書類のダウンロード

(<https://www.jasrac.or.jp/info/download.html>)

なお、インターネットでの利用申込も可能。インターネットで利用申込をする場合は、JASRAC サイト TOP 画面より「J-RAPP」を選択し、J-RAPP トップメニュー（ログイン画面）で利用者登録を行う。ログイン ID とパスワード発行までに約 1 週間かかるので、インターネットで申込みをする場合は、早めの手続きをすること。WEB 申請で JASRAC から利用許諾を得た場合も、申込みの際に「映像ソフト録音利用許諾書」のコピーを添付する。

### 2. 注意事項

- ① 外国曲（J-WID の検索で表示される作品コード（8 桁）の左から 2 番目の文字がアルファベットで表記されているもの）は、事前に権利者に直接連絡を取り、金額の指定を受ける必要があります。この場合の指定金額は通常かなり高額となり、利用不可となるケースもあることから、あらかじめ除外してください。

- ② JASRAC が管理していない楽曲を利用する場合（他の著作権管理団体が管理している楽曲や管理団体に所属していない作家の楽曲を利用する場合など）、該当する著作権者から直接許諾を得る必要があるので注意してください。
- ③ 替え歌をするなど著作権者の許可なく著作物を改ざんして利用することは、「著作権者人格権」の侵害行為とみなされますので注意してください。
- ④ 著作権の保護期間は作家の死後 50 年間ですが、外国曲の場合、戦時加算制度により通常の保護期間におよそ 10 年が加算される作品があるので注意してください。
- ⑤ 原詞・原曲の著作権が消滅していても、編曲された作品や訳詞されているものを利用する場合、著作権の手続きが必要になる場合がありますので注意してください。
- ⑥ フリー音源といわれる楽曲を利用する場合、音源は自由に利用できても著作権の手続きが必要になる場合がありますので注意してください。

#### ☆JASRAC 連絡先

担当部署：複製部ビデオグラム課 電話 03-3481-2172（直通）

#### 3. 使用音源について

利用楽曲の著作権の有無にかかわらず、市販の CD やテープを音源として利用する場合、レコード会社から音源利用についての許可を得る必要があります。レコード会社へ直接問合せ、音源について許諾を得てください。（CD の音源が利用できないものもありますので必ずレコード会社へお問合せください。）

特に著作権が消滅している作品の CD やテープを音源として利用する場合は注意してください。（着メロ、カラオケ音源等を利用する場合も音源製作者から利用許諾を得る必要があります。）

#### 4. 音楽以外の著作物の利用について

広報啓発映像に音楽以外の著作物を利用する場合も、製作責任者自身が関係権利者・団体に利用許可を得る必要がありますので注意してください。



※この応募用紙を作品：「広報啓発映像」とともに郵送して下さい。

薬物乱用防止広報啓発映像応募用紙

フリガナ

代表者氏名（顧問の先生など）

フリガナ

学 校 名

部活動名

学校所在地 〒

都道府県

市区町村

学校連絡先

メールアドレス

[ 提出先 ]

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2  
文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課保健管理係

TEL：03-6734-2976

FAX：03-6734-3794

<著作権及び肖像権の使用許可について>

私が著作権を有する薬物乱用防止広報啓発映像については、文部科学省が実施する薬物乱用防止広報啓発活動のため、趣旨に添った編集、競技場等一般での使用、また、この作品が一般の方への露出があることを含めて承諾します。

令和 年 月 日

氏 名



※この応募用紙を作品：「ポスター」とともに郵送して下さい。

薬物乱用防止広報啓発ポスター応募用紙

フリガナ

氏 名

生年月日 平成 年 月 日生 ( 歳)

性 別 男 ・ 女

フリガナ

学 校 名 (第 学年)

学校所在地 〒 都道府県 市区町村

学校連絡先

メールアドレス

[ 提出先 ]

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2  
文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課保健管理係  
TEL：03-6734-2976  
FAX：03-6734-3794

<著作権及び肖像権の使用許可について>

私が著作権を有する薬物乱用防止広報啓発ポスターについては、文部科学省が実施する薬物乱用防止広報啓発活動のため、趣旨に添った編集、学校などでの掲示等一般での使用、また、この作品が一般の方への露出があることを含めて承諾します。

令和 年 月 日 氏 名



## 令和元年度薬物乱用防止広報啓発ポスター作品一覧

No.	都道府県	学校名	学年	氏 名	フリガナ	郵便番号	学校所在地
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							

50							
----	--	--	--	--	--	--	--

## 応募者

〔学 校 名〕

〔部活動等名〕

制作意図（200 字以内で記載してください。）

キャスト（シナリオ、撮影、出演等について記載してください。）

著作物（作品に使用した音楽等の著作物一覧をすべて記載してください。）

シナリオ（下記を参考に任意で作成願います。）

シーン	画面／絵	内容	セリフ	時間
1	※映像のシーン等を挿入	※画面／絵の説明	(例) 出演者 A 「〇〇〇〇〇」 出演者 B 「◇◇◇◇◇」	(例) 0～3秒
2				
3				





# 薬物乱用防止広報啓発 映像・ポスター作品募集

募集  
期間

2019年7月8日(金) ~ 9月30日(月)

## あなたの作品で友達・家族を薬物から守ろう！

青少年が薬物乱用の誘いを断ち、心身ともに健康な生活を送ることができるよう、同世代の視点に立った広報啓発活動を行いませんか？最優秀作品には文部科学大臣賞が贈られるとともに、全国的な広報啓発活動に使用されます。詳細は文部科学省 HP に掲載している応募要領をご覧ください。

### 平成 30 年度文部科学大臣賞受賞作品

映像

大阪府立西野田工科高等学校 工業デザイン系



※文部科学省 HP で作品をご覧いただけます。

全国高等学校野球選手権大会、Jリーグの  
リーグ戦、全国高等学校総合体育大会など  
の会場の大型ディスプレイで放映されます！！

さらに、事務局審査において  
選ばれたポスター作品を文部  
科学省共用ロビーや「こども  
霞が関見学デー」において展  
示します！

(写真は平成 30 年度の様子)



ポスター

香川県立高松工芸高等学校

1年 上佐 彩結 さん



全国の高等学校や高等専門  
学校などに配布されます！！

<主 催> 文部科学省

<お問い合わせ先> 初等中等教育局 健康教育・食育課 保健管理係 TEL: 03-6734-2976 FAX: 03-6734-3794

E-mail: kenshoku@mext.go.jp HP: [http://www.mext.go.jp/a\\_menu/kenko/hoken/1400759.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/kenko/hoken/1400759.htm)



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION, CULTURE, SPORTS,  
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

